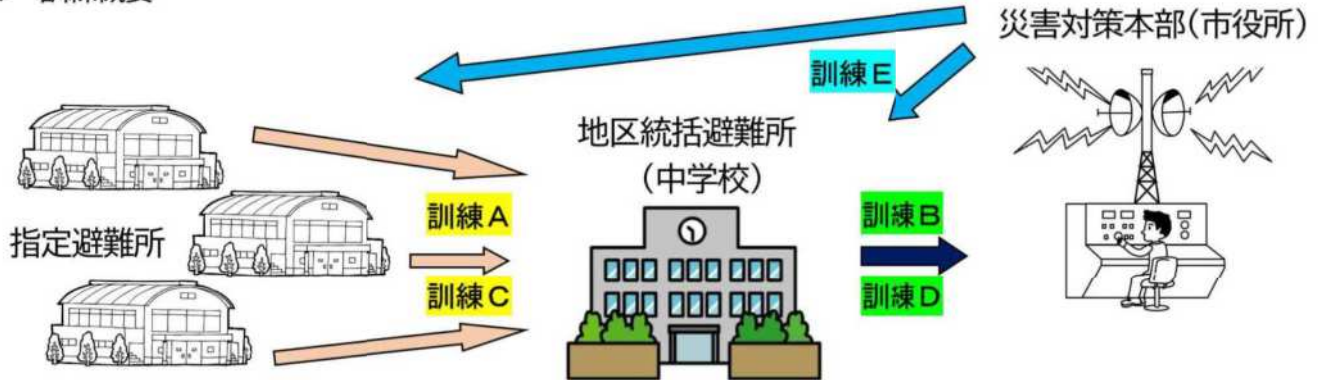


令和3年度生駒市総合防災訓練 <情報伝達訓練>

- 1 主催 生駒市自治連合会、生駒市
- 2 日時 令和3年11月14日(日) 8:30~12:00
- 3 場所 各市指定避難所
- 4 訓練概要



(1) 避難所開設訓練 (避難開始~9:30)

ア 避難所を開設したら、別紙「避難所状況報告書①」を記載します。

※訓練では『白抜き』項目で、分かっている範囲のみで結構です。

イ 無線機設置場所にいき、無線を取り出し、電源を入れ、操作方法の確認をしてください。

ウ 訓練開始までに時間があれば、各中学校区グループ間にて、無線の送受信練習をしてください。

ただし、【9:30の訓練開始】以降は、訓練の妨げとなりますので練習禁止とします。

(2) 【訓練A】各指定避難所から中学校への情報伝達訓練(9:30~9:40頃)

開始時刻 9:30 ※【別紙】「避難所開設、防災無線交信の文例」を参考にしてください。

各避難所の状況を無線通信にて地区中核避難所(中学校)に集約させる。

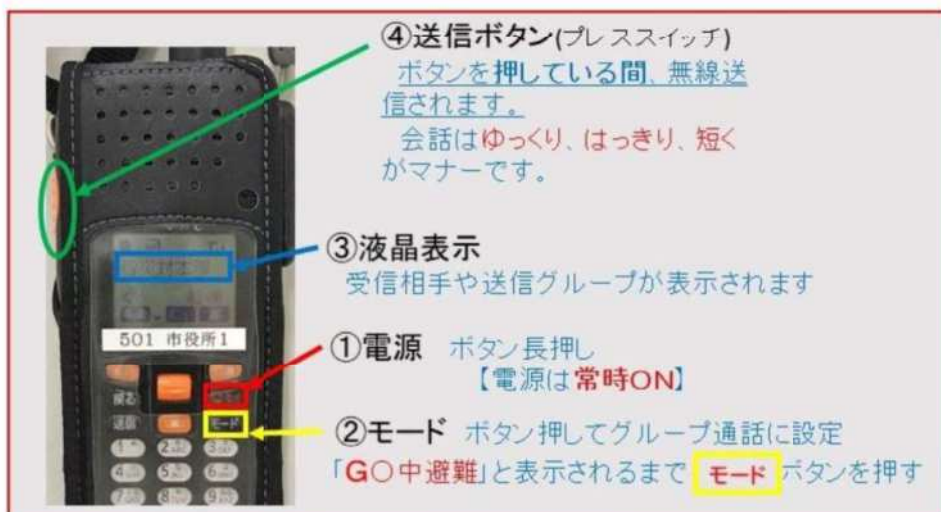
【訓練目標：10分間で各中学校に地区の状況が集約される】

ア 中学校の無線統制準備が出来れば、グループ内各避難所に向けて、状況報告発信の無線送信がなされます。

イ 記載した「避難所状況報告書①」内容を無線にて各避難所から地区中核避難所(中学校)に送信してください。

このとき、無線モード選択を必ず『GO中避難』と画面に表示されている状態にしてください。

ウ 中学校担当者は、各避難所からの情報を無線で受け、「①情報整理シート」に集約してください。



(3) 【訓練B】地区中核避難所(中学校)から災害対策本部への情報伝達訓練(9:40~10:00頃)

開始時刻 9:40 ※無線送信の通信例は別紙参照

地区中核避難所(中学校)に集まった情報を災害対策本部(市役所)に報告する。

【訓練目標：トータル 30 分間で市内全域の情報が集約される】

- ア 中学校担当者は、「①情報整理シート」に集約した情報を無線で災害対策本部に報告してください。
このとき、無線モードは『個別』と画面に表示されている状態にして番号入力してください。
災害対策本部は次の番号です。「516」「517」「518」
(他の無線と交信中の場合はつながらないため、しばらく時間をあけるか、違う無線番号を呼び出します。)

(4) 【訓練C】各市指定避難所から中学校への情報伝達訓練(11:00~11:10 頃)

開始時刻 11:00 頃 ※無線送信の通信例は別紙参照

各避難所の状況を無線通信にて地区中核避難所(中学校)に集約させる。

【訓練目標：10 分間で各中学校に地区の状況が集約される】

- ア 担当者は最新の避難者数(世帯数)、負傷者、ライフライン等の情報を「避難所状況報告書②」を記載します。
イ 記載した「避難所状況報告書②」内容を無線にて各避難所から地区中核避難所(中学校)に送信してください。
このとき、無線モード選択を必ず『GO中避難』と画面に表示されている状態にしてください。
イ 中学校担当者は、各避難所からの情報を無線で受け、「②情報整理シート」に集約してください。

(5) 【訓練D】地区中核避難所(中学校)から災害対策本部への情報伝達訓練(11:10~11:30 頃)

地区中核避難所(中学校)に集まった情報を災害対策本部(市役所)に報告する。

【訓練目標：トータル 30 分間で市内全域の最新情報が集約される】

開始時刻 11:10 頃 ※無線送信の通信例は別紙参照

- ア 中学校担当者は、「②情報整理シート」に集約した情報を無線で災害対策本部に報告してください。
このとき、無線モードは『個別』と画面に表示されている状態にして番号入力してください。
災害対策本部は次の番号です。「516」「517」「518」
(他の無線と交信中の場合はつながらないため、しばらく時間をあけるか、違う無線番号を呼び出します。)

(6) 【訓練E】災害対策本部から全避難所へ向けた一方的情報伝達訓練(訓練Dが終了した後 11:30 頃~)

全避難所に対し、緊急かつ強制的に情報伝達する場合を想定して、一斉送信を行います。

【訓練目標：無線情報を聞き取り、正しく情報が伝わること】

開始時刻：訓練Dが終了次第すみやかに(11:30 頃)

- ア 全避難所の担当者は、無線を受信しその通信内容を「③メモ」に記録してください。

〈情報伝達訓練〉は以上にて終了です。

訓練で使用した、「各用紙」は避難所に訓練参集してきた市職員に渡してください。

次回訓練の参考にさせていただきます。

【別紙】 避難所開設、防災無線交信の文例

無線通信のルールとマナー

① 無線機の多くは一方向通信です。

(電話のように相手の声を聴きながら、こちらの声を 届けることはできません。)

自分が無線でしゃべっている間は、他の人は聞くのみしかできません。そのため、災害時など緊急時会話は、ゆっくり、はっきり、短く がマナーです。

しゃべりたい相手を意思表示するために、会話の始めは『〇〇〇から〇〇〇どうぞ』

自分の無線呼称名

相手の無線呼称名

例:「生駒東小623 から 緑ヶ丘中624 どうぞ」

会話の語尾には『…〇〇〇。どうぞ』

「私の会話は終わりました。そちらの会話を始めて下さい。」という意思表示

すべての会話が終了したら、最後に『以上、〇〇〇』

例:「…〇〇。以上、生駒東小623」

自分の無線呼称名

② 無線機は情報を強制的に送信することができます。

(電話のように1対1の会話ではなく、広範囲に同時送信ができるメリットがあります。)

グループモード(『GO中避難』と画面に表示されている状態)で使用した場合、自分の属するグループに対し一斉に情報発信できます。

グループに一斉送信して、みんなに情報を聞いてもらいたいとの意思表示するために、会話の始めは『〇〇〇から〇〇グループ各局に一方向的に送信する。』

自分の無線呼称名

例:「緑ヶ丘中624 から 緑中避難グループ各局に一方向的に送信する。
〇〇…〇〇。以上」「了解であれば、順次、各局応答せよ。」

・「生駒東小623、了解」、「市民体育館621、了解」、…

令和3年度生駒市総合防災訓練 〈情報伝達訓練〉 通信文例

※呼称名は「緑中避難グループ」の場合を例示しています。
別紙「個別コード(グループ別)一覧」を参照し、自分のグループ名に
置きかえて訓練実施してください。

【訓練A】 9:30訓練開始

グループモードにて使用(『GO中避難』と画面に表示されている状態)

A : 「緑ヶ丘中624 無線開局(ムセンカイキョク)」
「緑ヶ丘中624 から 緑中避難グループ各局に一方向的に送信する。」
「各避難所開設できしだい、順次、各局、報告せよ。 以上」

B : 「生駒東小623 から 緑ヶ丘中624 どうぞ」

A : 「緑ヶ丘中624 です。 生駒東小623 どうぞ」

B : 「生駒東小623 〇時〇〇分 避難所開設完了。
報告者〇〇〇〇 以上」

同じ要領で、各避難所から中学校に情報を集約していきます。

【訓練B】 9:40訓練開始

個別モードにて(『個別』と画面に表示されている状態) 516・517・518
のいずれかの番号を入力して、空きのある無線を呼び出す。

A : 「緑ヶ丘中624 から 市役所517 どうぞ」

B : 「市役所517 です。 緑ヶ丘中624 どうぞ」

A : 「緑中避難グループ 報告担当〇〇〇〇より 避難所
開設状況を報告する」
「〇〇小学校 〇時〇分開設、報告者〇〇〇〇、連絡事
項〇〇〇〇」「××小学校 〇時〇分開設、報告者
〇〇〇〇、連絡事項 〇〇〇〇 … 、以上」

【訓練C】 11:00頃 訓練開始

グループモードにて使用(『G○中避難』と画面に表示されている状態)

A : 「緑ヶ丘中624 から 緑中避難グループ各局に一方向的に送信する。」
「各避難所の最新状況を順次、各局、報告せよ。以上」

B : 「生駒東小623 から 緑ヶ丘中624 どうぞ」

A : 「緑ヶ丘中624 です。生駒東小623 どうぞ」

B : 「生駒東小623 ○時○○分時点の状況を報告する。
避難者 ○人、○世帯。避難所ライフライン状況 断水、停電、ガスはプロパンのため使用可能、電話は回線混み合い、使用不能。
緊急連絡事項○○○○・○○。 報告者○○○○ 以上」

同じ要領で、各避難所から中学校に情報を集約していきます。

【訓練D】 11:10頃 訓練開始

個別モードにて(『個別』と画面に表示されている状態) 516・517・518
のいずれかの番号を入力して、空きのある無線を呼び出す。

A : 「緑ヶ丘中624 から 市役所517 どうぞ」

B : 「市役所517 です。緑ヶ丘中624 どうぞ」

A : 「緑中避難グループ 報告担当○○○○より 避難所
最新状況を報告する」
「○○小学校 ○時○分時点、報告者○○○○、避難者
○人、○世帯。避難所ライフライン状況 断水、停電、
ガスはプロパンのため使用可能、電話は回線混み合い、
使用不能。緊急連絡事項○○○○・○○。」
「××小学校 ○時○分時点、報告者○○○○、……
、……、……以上」

【訓練E】 11:30頃 訓練開始

グループモードにて使用(『GO中避難』と画面に表示されている状態)

災害対策本部から、一斉送信にて無線から緊急情報が流れてきます。➡ 各避難所にて情報を記録してください。

「正しく情報が伝わるか？」の訓練

訓練に使用したメモを、避難所に参集してきた市職員に渡してください。

以上で、情報伝達訓練は終了です。

無線機は、電源をつけたままにして元の場所に戻しておいてください。

おつかれさまでした。

コラム

災害発生時

各中学校避難所を核として、情報がグループ内避難所に伝わるようにグループ内で確認してください。

グループ内のどの避難所も一斉送信内容が不明であった場合は、中核避難所である中学校避難所から、災害対策本部に内容を無線にて再度問い合わせしてください。

※各避難所からは、災害対策本部への直接問い合わせを禁止とします。
【ただし、人命にかかわる緊急時は除く】

※ 発災直後の災害対策本部では、人命にかかわる緊急無線のやり取りがなされています。 緊急無線に対応するために無線機をできる限り、空き状態に保つ必要があるためです。

個別コード（グループ別）一覧

《すべてのグループに属するもの》

指令局 500

《どのグループにも属さないもの》

市役所16 516
市役所17 517
市役所18 518

【G災対本部】

市役所1 501
市役所2 502
市役所3 503
市役所4 504
市役所5 505
市役所6 506
市役所7 507
市役所8 508
市役所9 509
市役所10 510
市役所11 511
市役所12 512
市役所13 513
市役所14 514
市役所15 515

【G北中避難】

旧北小体育館 600
生駒北中 601
生駒北スポーツ 602

【G鹿中避難】

鹿ノ台小 603
鹿ノ台中 604
鹿ふれあい 605

【G上中避難】

北大和体 606
真弓小 607
上中 608
北コミ 609
あすか野小 610
総合公園体 613

【G光中避難】

生駒台小 611
光明中 612

【G生中避難】

俵口小 614
生駒中 615
桜ヶ丘小 616
図書会館 617
たけまる 619

【G緑中避難】

生駒小 618
セラビー 620
市民体育館 621
コミセン 622
生駒東小 623
緑ヶ丘中 624

【G南中避難】

生駒南小 628
生駒南中 629
むかいやま 630
南コミ 631
小平尾南体 634

【G大中避難】

壺分小 625
福祉センタ 626
大瀬中 627
南第二小 632
井出山体 633

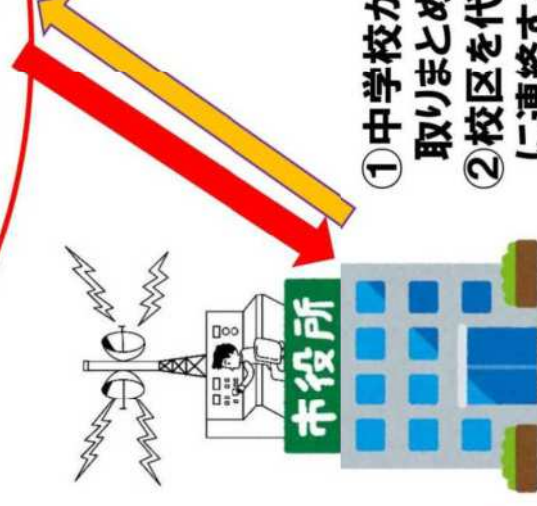
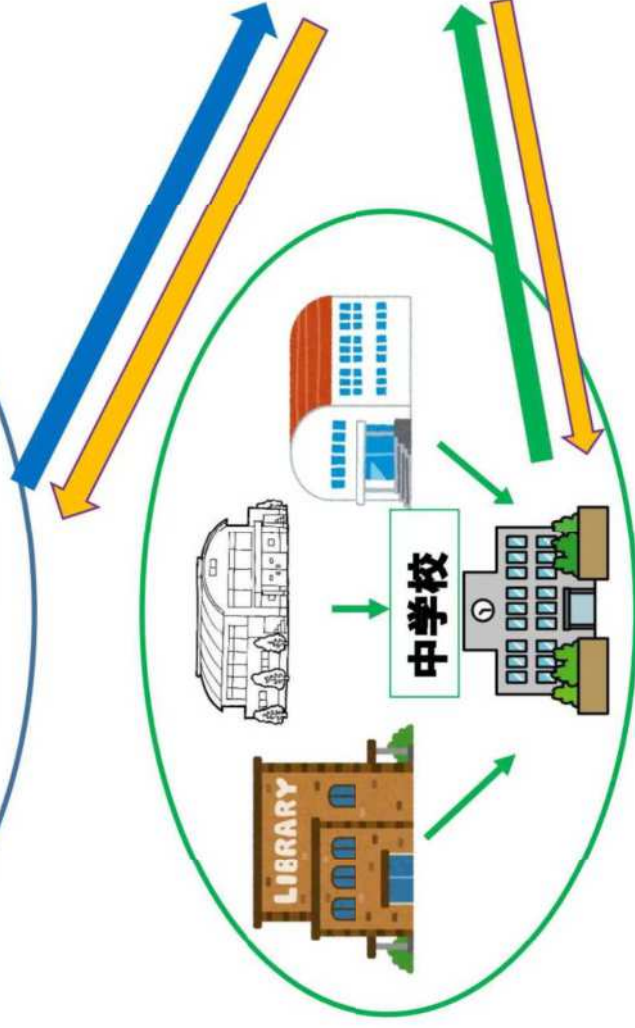
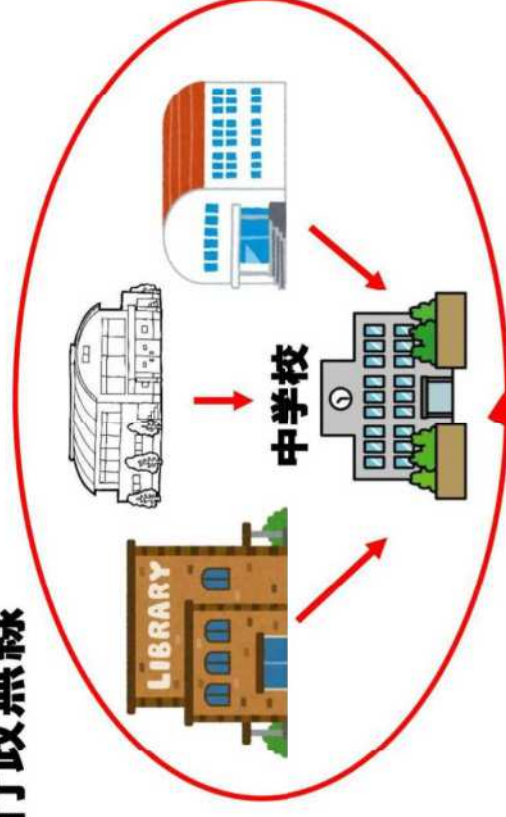
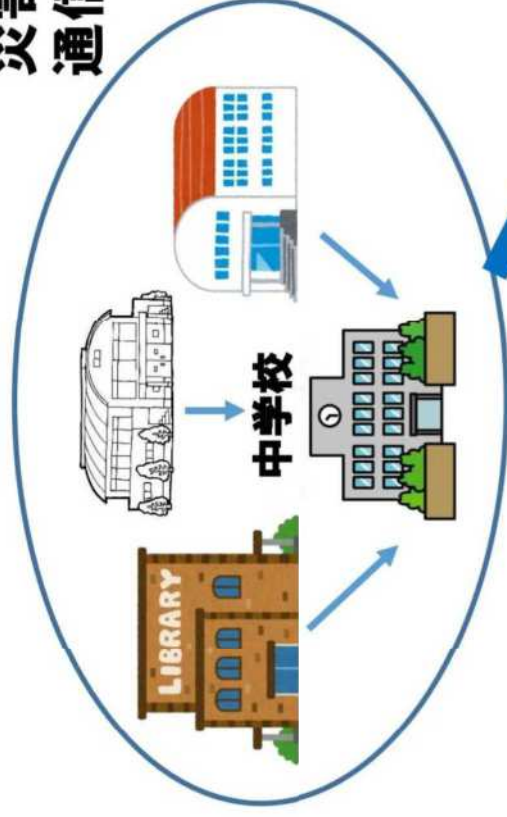
【G医療機関】

市役所19 519
メディカル 700

【水道事業】

水道本部 800
水道総1 801
水道総2 802
水道総3 803
水道総4 804
水道総5 805
水道工管1 806
水道工管2 807
水道工管3 808
水道工工1 809
水道工工2 810
水道工工3 811
水道工工4 812
水道工給1 813
水道工給2 814
水道浄1 815
水道浄2 816
水道浄3 817
水道給車1 818
水道給車2 819
水道給車3 820

災害時の防災行政無線 通信イメージ



- ① 中学校が校区内の避難所の情報を取りまとめる
- ② 校区を代表して市役所(災害対策本部)に連絡する
- ③ 校区で情報共有をする